

平成21年10月16日

福山市伏見町市街地再開発準備組合
理事長 藤本 慎介 様

今の伏見町再開発をストップする会
メンバー一同



意向調査に伴う委員会設立について（要望書）

まず、当会が過去に提出しました要望書に対して何ら回答がないまま今日まで至っているのは誠に残念であり、遺憾の意を表します。

さて、当会では、この度の意向確認作業に伴い、以下の通り要望いたします。

この度の意向調査は、理事が直接聞き取り調査を行うとのことですが、理事による恫喝や暴力事件が取り沙汰されているような中で、住民の各戸を訪問して再開発計画の反対、賛成も含めて個人に関わる情報を根掘り葉掘り聞き出すという行為は暴挙以外なものでもありません。

このような状況の中で、意向調査に応じない地権者が増えれば、以前にも増して回答率が低くなり正確な結果と公平な判断ができないものと思います。

調査内容についても、設問の如何により意図的な結果に誘導する危険性があり、また、理事による直接の聞き取りの際に、都合のよい解釈により歪められることも考えられます。

調査には、現在進められている再開発計画ありきではなく、「まちづくり」の原点に戻り、再開発の是非をも問いなおす必要があります。

以上のことを踏まえて、今回の意向調査を実施するにあたり、当会会員を交えた諮問的な機能をもった委員会を設立することを要望いたします。

なお、本件について意向調査作業が開始される前までに誠意ある回答を求めます。

以上